

第 262 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
宮城県商工振興センター内  
宮城県商工会連合会  
TEL. 022(225)8751  
FAX. 022(265)8009  
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/

発行者 天 野 忠 正

印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

## 政宗公まつり

### 「戦国時代絵巻の勇壮な行列」

奥州の覇者伊達政宗公は、仙台青葉城へ移る前の12年間、血気盛んな青年時代を岩出山城で過ごした。昭和39年、仙台青葉城に鎮座していた「政宗公平和像」が城山公園に移されたことを契機に、藩祖伊達政宗公の遺徳を偲び、その業績を顕彰し、この歴史を永く後世に伝えることを主旨に始められた。

まつりのメインイベントは、伊達政宗公が京都に上洛した時の様子を再現した伊達武者行列。ほら貝を吹き鳴らし、きらびやかに身を装った騎馬武者隊・甲冑武者隊などの勇壮な行列は、まさに動く戦国絵巻そのものです。

開催日時：平成20年10月4日(土)宵祭り 18:30～  
5日(日)本祭り 13:00～

開催場所：大崎市岩出山地区中心市街地

問合せ先：大崎市岩出山総合支所産業建設課  
TEL0229-72-1215

## C O N T E N T S

- 岩手・宮城内陸地震 ----- (2)
- 宮城労働局からのお知らせ ----- (2)
- 会長さんを訪ねて(玉造商工会) ----- (3)
- MY TOWN ホット情報 ----- (3)
- (ランクアップ事業)優良認定事業所紹介 ----- (4)
- 外国人労働者の雇用管理の改善等 ----- (4)
- 宮城県商工会連合会からのお知らせ ----- (5)
- 国民生活金融公庫ニュース ----- (6)
- ある日の指導日誌 ----- (6)
- 地域力連携拠点事業 ----- (7)
- 青年部・女性部の広場 ----- (8)



被害を受ける商店(一迫花山)

# 六月十四日岩手・宮城内陸地震発生 県内商工業者に甚大な被害

## ― 栗原市局地激甚災害に指定 ―

### 栗原市・大崎市に災害救助法適用

去る六月十四日の早朝、突き上げるような強い縦揺れがあり、最大震度六強を観測した「岩手・宮城内陸地震」が発生した。

一九七八年六月十二日の宮城県沖地震から三十年が経過し、その悪夢がよみがえったような強いゆれを感じた。

テレビ等で報道されたとおり、土砂崩れでふさがり、栗原市栗駒地区の駒の湯温泉では、宿泊施設が土砂に埋り倒壊、七名が生き埋めとなるなど、被害が拡大し、死者十人、行方不明者八人、重軽傷者は三八九人に達した。(平成二十年七月二十八日現在宮城県調べ)

や栗原市の酒造会社では大型冷蔵庫のドアが開き、清酒数百本が破損し、小売店では商品が散乱し、その対応に追われた。更に地震被害のなかった温泉地等でも、宿泊客のキャンセルが相次ぎ、風評被害が県内の宿泊施設に及んだ。

被害状況を調査した結果、被災事業所は十八商工会で六百五十事業所、被害金額は十億二千万に達するなど、商工業関係者に甚大な被害が及んだ。商工会館についても、天井の落下、壁面の亀裂、窓ガラスの破損等、十三の商工会館に被害があった。また、被災した栗原市内四商工会に

対する、一日も早い復興を願い、義援金を募ったところ、県内会員事業所より暖かいご支援を賜りましたことに対し、厚く御礼申し上げます。  
最後に被災に会われました会員の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

被災商工会数	被害あり		被害なし
	18商工会		17商工会
被害事業所数	事業所数	うち営業	営業中止
	650	139	13
被害金額 (百万円)	建物	商品在庫	車両等
	108	850	65
商工会館被害数	被害あり		被害なし
	13商工会		22商工会

商工会地区被害状況 (平成20年7月16日現在)

## 丸森・石巻かほく・南三陸の三商工会が採択 小規模事業者新事業全国展開支援事業

### 地域資源を活かした特産品・観光開発

平成二十年度小規模事業者新事業全国展開支援事業は、商工会分で全国二二のプロジェクトが採択された。

宮城県では丸森町商工会・石巻かほく商工会・南三陸商工会の三プロジェクトが採択され、現在地域資源を活かした特産品・観光開発を目指した事業に取り組んでいる。

三プロジェクトの事業概要は次のとおり

- 丸森町商工会  
「丸森町そのもの」を地域資源と位置づけ、「まるもりブランドینگ・ツーリズム」と名づけたロングステイ・交流居住・二地域居住に焦点を当てた新しい形態のツーリズムを開発。
- 石巻かほく商工会  
国の伝統的工芸品である雄勝硯を始めとする雄勝石産業全

体の活性化を図るため、雄勝石を活用した付加価値の高い食器、花器等の研究を行い、新商品の開発及び販路の開拓に向けた事業。

- 南三陸商工会  
①地元食料資源の「カキ」を活かした食の開発事業  
「カキお好み焼き」等食メニュー開発による新たな「カキ需要」の掘り起こし及びホテル・民宿等による「カキ」葉膳料理等のメニュー開発。
- ②観光客等誘致交流事業  
南三陸ダイビング体験モデル事業による滞在型観光メニュー開発及び「カキお好み焼き」等によるご当地グルメサミットでの交流事業。

## 労働者、事業主のみなさんの 職場でのトラブルの解決を労働局がお手伝いします

宮城労働局

個々の労働者と事業主との間のトラブルの解決について労働局がお手伝いします。

制度に関する照会、相談は、下記の連絡先まで

宮城労働局総合労働相談コーナー

電話：022-299-8834

# 会長を前にて



## 「農業と観光産業の融合化による 商工業振興策を目指して」

玉造商工会

会長 八鍬 猛司氏

◎会長さんのご商売についてお聞かせください。

昭和二十六年四月に父の跡を継ぎ、(有)綜合衣料秋田屋代表取締役となりました。その当時は、鳴子温泉に来るお客様も多かったため、商売も順調に推移しました。

現在は、地元消費者向けの品揃えを行い、地域に支持される店づくりをしたいと考えております。

◎地域の商工業の状況はいかがですか。

玉造商工会は、平成十七年十



空き店舗活用したホットサロン(好日館)

に発展してきた地域ですが、現在は宿泊客も最盛期の年間二五万人から八十万人と激減し、商店街は、観光客の減少により空き店舗が増加している状況です。

◎商工会が取り組む街づくり事業についてお聞かせ下さい。

月に岩出山町商工会と鳴子町商工会が合併した商工会ですがそれぞれ異なる課題を抱えています。岩出山地区については、中心商店街の環境整備がなされたものの、観光客を吸引するまでに至っていないのが現状です。

鳴子地区は、観光産業を中心

平成二十年度事業計画に重点事業として掲げております「商工会の組織強化」が重要な課題であり、会員数の減少に歯止めを掛けるためにも巡回指導の強化を図り、会員の皆様に支持される組織の構築に全力で取り組みたいと考えております。

岩出山地区については、加工品を活かした商業の振興を検討したいと考えております。「竹細工・味噌・麴・酒」などの特産品に付加価値を加え、新しい商品開発を行うことで、魅力ある小売業の活性化を図ることが重要と考えます。

鳴子地区については、商工業と観光産業の一体化による新しい温泉観光地を創造することが課題であり、空き店舗を活用した休憩所「ほっとサロン」「好日館」等の充実を図り、観光客などの外部の意見を取り入れた土産品の「逸品」の開発を行いたいと考えております。

また鳴子温泉郷については、現在行っている、温泉旅館組合女性委員会と商工会女性部員による観光客の「お出迎え運動」の定着化や、商店街にぎわいづくり戦略事業など、地域住民と観光客との新たな憩いの場を創出していきたいと考えております。

最後に六月十四日に発生した「岩手・宮城内陸地震」について、風評被害には悩まされておりますが、当地の観光関連施設に被災等はなく、通常通り営業を行っておりますので、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

MY TOWN  
ホット情報

利府町最大のイベント

「十符の里・利府」フェスティバル

十月十二日(日)開催

利府町商工会



イベント広場の風景

本町の秋の一大イベントとして、町内外の多くの方に親しまれ三万人を超える観客を迎えるイベント「十符の里・利府」フェスティバルも今回で十九回目を迎えます。このフェスティバルは町民総ぐるみの「手づくりのおまつり」として開催しています。

今年、今年、初めて、普段ことばに託して打ち上げる「メモリアル花

火」を打ち上げる計画が進んでいます。

子供から大人まで楽しめる盛りだくさんのプログラムを用意しております。

◆開催日／平成二十年十月十二日(日)

◆時間／十二時～

◆会場／利府高等学校

問合せ先：第十九回「十符の里・利府」フェスティバル実行委員会

事務局 利府町商工会

TEL: 022-1356-2124



国内産原材料に韓国唐辛子を使用して心を込めて作った本格キムチ

従来当社は、大手スーパーを取引先としたキムチの製造卸売を主たる業務として、事業を展開してまいりました。一時期は売り上げ約一億二千万円の実績を上げた時期がありましたが、卸売り主体のため利益率が低い体質であります。

そのため、石巻市内の道の駅「上品の郷」で自社のキムチおよびその他食品を取扱うようになり、利用客からも好評を博す。このたび、従来の卸売主体の経営からの脱却を図り、地場の良質な食材を使用した、新製品開発を軸として、キムチ販売の新形態店並びに飲食部門への新規展開を図ることによる売



ホットックの生地と地場産の海産物を使ったファーストフードの開発

していることから更に、その傍ら自社の独自製品「ホットック

経営革新計画承認企業の紹介⑦

「オモニのキムチを全国に！」

新製品開発を足がかりとした全国展開

有限会社 日本ふれあいコンサルタント

代表取締役 代表 渡辺 基温 氏

上高の向上・利益率の向上更には自社製品の全国展開を図ることをテーマに、今年二月に宮城県の経営革新計画の承認を受けました。

まず計画の第一段階として、平成二十年四月二十四日に仙台空港アクセス鉄道沿いにオープンした「だてもん市場」に、テストマーケティングを兼ねたイートイン形式の飲食店（新製品のファーストフード+既存製品（キムチ等）の物販施設も併設）をオープンいたしました。

本店舗で顧客の声を反映した製品開発及び改良を重ねながら、本テストマーケティングを経た後、次年度以降年間一店舗の出店を実現し、利益・付加価値の増加のための取り組みを積極的に進めております。

【企業概要】

企業名：(有)日本ふれあいコンサルタント  
業種：キムチ製造卸売業  
代表者：代表取締役 渡辺 基温氏  
所在地：石巻市中野字相野田5番地  
電話：0225-62-0425  
FAX：0225-62-0441  
URL：http://www.kimutiya.jp/

事業主の皆様へ・・・宮城労働局からのお知らせ

平成19年10月1日から外国人を雇用する場合のルールが新しくなりました

1 外国人労働者を雇用する場合、その氏名や在留資格等のハローワークへの届出が義務付けられました。

(1) 届出事項、方法等

- ・ 雇用保険被保険者資格取得届又はハローワークでお配りしている届出様式に、氏名、在留資格、在留期限、生年月日、性別、国籍等を記載して届け出てください。なお、平成19年10月1日時点で、既に雇用している外国人労働者については、平成20年10月1日までに届け出てください。
- ・ ハローワークインターネットサービスから届け出することも可能です。  
<https://gaikokujin.hellowork.go.jp/gkjgs/index.jsp>
- ・ 「技能実習生」についても、届出の対象になります。
- ・ 届出を怠ったりしたような場合、罰金が科せられますので御留意ください。

(2) 在留資格等の確認方法

「外国人登録証明書」又は「旅券(パスポート)」で確認してください。

2 外国人労働者の雇用管理改善等が事業主の努力義務になりました。

- (1)労働関係法令及び社会保険関係法令は、国籍を問わずに外国人労働者にも日本人と等しく適用されます。また、労働条件面での国籍による差別も禁止されています。
- (2)留学生をはじめ、「専門的・技術的分野」の外国人労働者の就業を促進することで、我が国企業の活性化・国際化が期待されています。外国人が能力を発揮できる人事管理と就労環境の整備をお願いします。

※ 外国人雇用対策に関する情報はこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin.html>

### 「中心市街地に活力を！」

## まちづくりリーダー養成塾を開催

去る七月四日・九日・十五日・二十三日の四日間、大崎、栗原・登米、三陸ブロック商工会地域の商店街リーダー等を対象とした「まちづくりリーダー養成塾」を登米中央商工会にて開催、三十二名が受講いたしました。

初日は、ヒューマンキャピタル・イニシアティブ代表の古波倉正嗣氏より、プレゼン能力・質問力・批判等に耐える力等の向上を目的とした「デイベート」に関する講義をいただきました。二日目は新潟県村上市のまちづくり推進役である吉川美貴氏より「町屋と人形さまの町おこし」と題した講演で、まちづくりの成功事例についてお話をいただきました。

をいただきました。

また、三・四日目は経営コンサルティング波多野事務所代表の波多野卓司氏より「リーダーシップ&コーチング」と「ファシリテーション手法」について講義をいただき、グループ演習を交えながらその手法を学習いたしました。

九月には、同リーダー養成塾を中央、県南ブロック商工会地域の方を対象に名取市商工会で開催いたしますので、興味のある方は、この機会に是非ご参加ください。

### 小規模企業広域活性化事業

## 「住まいるサポート支援事業」

## モデル商工会に加美・

## 涌谷町二商工会が採択!

小規模企業広域活性化事業「住まいるサポート支援事業」が今年度もスタートいたしました。

二年目となる本事業は、高齢者単身世帯及び自然災害など地域住民の住環境に関する様々な問題に対し、広域的な観点から安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、地域経済の活性化を図ることを目的として、二つのモデル商工会が本会と共同して実施するものでございます。

本年度は加美商工会と涌谷町商工会がモデル商工会として採択されており、当該地域住民を対象に行政と連携を図りながら次の事業を実施してまいります。

- ① 耐震診断等に係る無料相談会の開催
  - ② 暮らしに役立つ住まいに関するセミナーの開催
  - ③ 共同で工事を請け負うシステム構築の検討 等
- 当該地域にお住まいの方は、この機会に是非ご利用下さい

# 世界の人材＝地域の人材

## ～青年海外協力隊に参加しませんか!～

### 社団法人 青年海外協力協会

青年海外協力隊事業は、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する国民参加型事業の一つです。

私たちが社団法人青年海外協力協会は、青年海外協力隊経験者によって協力隊活動体験の社会還元を目的に組織され国内外において国際協力・国際交流に関連する幅広い活動を展開するとともに、JICAが行うボランティア事業の支援も積極的に行っています。

現在、「応募促進支援キャンペーン」と称し、協力隊事業の広報啓発および帰国隊員の地域貢献のための活用促進のため、全国キックオフを展開しています。その中で宮城県商工会連合会にも訪問し、会報への記事掲載についてご協力いただきました。

青年海外協力隊に参加すると、異文化社会の中でさまざまな壁にぶつかりそれを克服しようとする中で、多角的なものの見方、コミュニケーション力、人間力が磨かれます。やがては帰国後、国内においてもさまざまな課題に貢献できる人材となる可能性を秘めています。その意味で協力隊への派遣は企業にとって人材育成の場ともなっています。

皆様にも今一度青年海外協力隊事業への関心を高めていただき、現職参加制度(派遣される隊員の所属先への経費補填制度)も整備されており、優秀な人材をぜひ協力隊員として送り出したいと考えています。また、帰国隊員の採用についても検討いただければ幸いです。

なお、事業の詳細はJICAホームページ  
(<http://www.jica.go.jp/activities/jocv/index.html>)を参照ください。

## 国民生活金融公庫ニュース

### 震災関連の融資相談が、1カ月半で182件に！！

○ 特別相談窓口を設置している被災地支店（八戸、盛岡、一関、仙台、石巻支店）における震災関連融資相談件数（返済相談を含む）は7月末までの1カ月半で182件となりました。

相談件数	
182件	(うち返済相談) 33件

(注) 1 期間は平成20年6月14日の地震発生から7月31日までの1カ月半。  
2 市町村別では、栗原市74件、大崎市43件の順に多い。

○ 相談件数を業種別にみると、飲食店・宿泊業が76件と最も多く、その内訳は、旅館・ホテルが41件、飲食店は35件となっています。

飲食店・宿泊業	卸売・小売業	サービス業	製造業	建設業	その他
(41.8%) 76件	(23.6%) 43件	(13.2%) 24件	(7.7%) 14件	(6.0%) 11件	(7.7%) 14件

(注) ( )内は、構成比である。

ご相談等 ご連絡先	仙台支店	石巻支店	一関支店
	022-222-5173	0225-94-1201	0191-23-4157

平成20年10月、国民生活金融公庫の役割は  
**日本政策金融公庫**に引き継がれます。



### 「一つの仕事の大切さ」

石巻市牡鹿稲井商工会  
経営指導員  
主任主査 青山 貴博



皆様は、「稲井石」をご存知でしょうか。

江戸時代には当地域に石山守が置かれ仙台藩の産業の上位に位置付けられ、現在も日本各地の墓碑に数多く見られ石材業界でのバリューは非常に高い石材である。

しかし、一般には馴染みが薄く、更には、昨今では外材に押され墓碑への用途は拘りのある一部の人が使用する程度で、現在は主に性質上の観点から河川の護岸工事資材となっているのが現状である。

その様な中で、商工会の受託事業に稲井石と総体の石材関連の2つの組合業務がある。どちらの組合も根本には石材業の振興発展を目的とし日夜積極的に活動している。

その活動の中で、全国的業界では知名度抜群の「稲井石」ではあるが、もともと一般の皆様には馴染みを持たせ、知ってもらうことを命題とする方策の検討に昨年度来、取組んでいる。諸問題は幾分あるが、おぼろげながら方向性は見出せては来ている。

しかし、あくまで業者としての視点であるため、ある会議の日に私の提案として、一般の人の忌憚無い意見を拝聴

し、一方で、組合員が共同してものづくりに臨むステップの修得をして頂く場を近々設定させてもらうこととした。

当然、稲井石販路拡大に向けての直接的な目的であり、視点の異なる消費者を巻き込んだことなので、当方も得るものは大きく、何より商人と地域人が、全国でこしかなない地域資源の活用を課題として取組むことにより、コンセンサスの形成が成り、行々は、地域ブランドの創出に繋げて行けるものと期待される。

また、この様な取組みを行なっていることを、最初は少数ではあるだろうが携わった一般の皆様が理解して頂ける事は、商工会の活動を地域にアピール出来る絶好の機会と捉えている。

この様に、一つのアクションで様々に連鎖して行く事は重々認識し常に業務をこなしているつもりではあるが、いざ行動を起こす機会が来ると、改めて一つの仕事の重要性を痛感する今日この頃である。



**ワンストップサービスで中小企業経営者支援  
動き出した 地域力連携拠点事業  
応援コーディネーター等を9名配置  
がんばる企業支援センター・事業承継支援センター**

宮城県商工会連合会と大河原町商工会は、地域中小企業が直面する課題に対して、ワンストップできめ細やかな支援を行う中小企業支援機関として中小企業庁より「地域力連携拠点」に採択され、経済産業省東北経済産業局の委託を受け「地域力連携拠点事業」が「がんばる企業支援センター」を五月三十日より開始しました。

これまで基礎的な経営課題は、商工会が中心となり支援してきたところですが、最近の中小企業を取巻く経営課題は「ITや知的財産の活用による新たな経営方法の導入」「経営革新や農工商等連携による新事業展開」「創業・再チャレンジ」「事業継承」等、多様化してきています。

これらの課題解決に向けてワンストップで、きめ細やかな支援を行っており、多くの相談が寄せられております。

専門家による窓口相談や企業訪問による診断、多角的経営戦略の立案、その後のフォローアップなど、地域中小企業の力強い支援を行えるよう多くの支援メニューを用意しておりますので、お気軽にご相談下さい。

窓口・巡回相談  
8：30～17：00  
お問い合わせ窓口  
がんばる企業支援センター  
事業承継支援センター  
宮城県商工会連合会  
0222(225)8751  
がんばる企業支援センター  
大河原町商工会  
0224(53)1260  
または、各地域の商工会へご連絡下さい。

宮城県商工会連合会  
がんばる企業支援センター

大河原町商工会  
がんばる企業支援センター

専門家に  
ご相談下さい



(金融担当)  
菊田 守志



(税務担当)  
菅野 正弘



(IT担当)  
志水 麻木



窓口相談員  
越河 いなみ



窓口相談員  
遠藤 正美



応援コーディネーター  
遠藤 清行



応援コーディネーター  
津田 勝朗



応援コーディネーター  
守屋 秀一  
(中小企業診断士)



応援コーディネーター  
竹川 敏雄  
(中小企業診断士)

今年も手書きですか？ インターネットのできる中小企業会計システム

商工会がお勧めする **ネットde記帳** 自主記帳

**すぐに使えます!**  
・インターネット環境及びパソコンがあればお申し込み後すぐにご利用いただけます。インストールや導入設定は不要です。

**初めてでも安心!**  
・伝票処理や操作方法等、システム・会計全般に関することを、商工会がしっかり手厚くサポートします。セキュリティも万全です。

**日々の入力で税務書類まで作成!**  
・日々の会計処理等を行うだけで、通常帳票に加え、青色申告決算書、も出力できます。

詳しくは最寄りの商工会までお問い合わせください。

青年部  
コーナー

第十五回青年部主張大会  
三陸ブロック代表 堀内程央君  
(南三陸商工会青年部)が最優秀賞に輝く

商工会青年部員研修会並びに第十五回商工会青年部主張大会が、去る七月二十二日、ホテルサンシャイン佐沼(登米市)を会場に、県下商工会青年部員等百三十三名参加のもと開催された。

はじめに第十五回青年部主張大会が開催され、県下五ブロックからの代表者が、青年部活動や地域振興・まちづくりなどをテーマに、十分間の

持ち時間をフル活用し、熱弁を振るった。



熱弁する堀内君

続いて行われた講演会では全国商工会青年部連合会会長植村 政人氏より、ご自身が二十七歳の時に、将来の少子高齢化社会を見据えて葬祭業を創業し、商工会の支援の下、現在地元福岡県内に四つのセレクトホールを展開する会社まで成長した経緯について分かり易く話された。

講演終了後、主張大会審査委員長の吉岡徹也先生より主張発表の内容について講評をいただき、審査結果の発表がなされ、三陸ブロック代表堀内程央君(南三陸商工会青年部)が最優秀賞(宮城県知事賞)に輝き、優秀賞は栗原・登

米ブロック代表 秋山勝弘君(登米みなみ商工会青年部)が受賞した。  
なお、堀内程央君は、十月十七日に札幌市で開催される東北・北海道ブロック主張大会に本県代表として出場することとなり、健闘が期待される。



講演する植村全青連会長

女性部  
コーナー

東北六県北海道商工会女性部員交流研修会  
山形県を会場に  
四百人の女性部員が一堂に集う

七月十一日(木)、山形県上市「日本の宿 古窯」を会場に、東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会が総勢約四百名参加のもと盛大に開催されました。

交流研修会では東北六県北海道の代表者七名により、女性部活動事例発表会が開催され、本県からは、加美町商工会女性部副部長の工藤わか子さんより、『女性部活動と地域振興・まちづくり』小々な市の誕生物語

『』というテーマで、小野田地区で実施されている「遊夕市」の発足から現在までの状況と、部員からの様々な意見を取り入れて実施したこと、第十回を数え、市を通じて女性部員や青年部員そして、地域全体の活性化につながったこと等、小々な市が地域に定着し、女性部員の心が一つになった内容の発表があった。

続いて行われた講演会では、日本ツーリズム産業団体連合会の船山龍二会長より、「旅のちか



応援の声で熱気がみなぎり

ら」と題して、講演をいただきました。

翌日は、全体研修会が開催され、山形県4ブロック代表者による「やまがたの観光状況」についての紹介が行われた後、「商工会女性部の組織強化について」と題し、全国連商工会組織強化推進本部 大高衛本部長より、昨今商工会を取り巻く環境、今後の方向性について講和があり、盛会裡に終了いたしました。厳正な審査により、主張発表ブロック大会の結果は次の通りです。

- 最優秀賞 福島県代表 保原町商工会女性部 佐藤 京子 さん

§安い掛金で大きな安心§  
宮城県火災共済グループ



火災共済



自動車共済



医療総合共済



休業補償共済

その他 各種共済

もよりの商工会へ

あるいは直接 宮城県火災共済協同組合  
TEL022(263)1265 FAX022(267)2878